

Dolls ドールズ (2002)

DOLLS

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマンس

製作国 日本

色彩 Color

時間 113分

初公開日 2002/10/12

公開情報 松竹=オフィス北野

【キャッチコピー】

あなたに、ここに、いてほしい

【解説】

映画監督・北野武が、残酷な運命に導かれた3つの愛の物語を、文楽の人形を語り部に、美しくそして切なく描いたラブ・ストーリー。北野監督がこれまでのイメージを翻し、日本の四季を色彩豊かに描き出す。監督に“これがなければこの映画は成立しなかった”と言わしめた衣裳は前作「BROTHER」に引き続き山本耀司の手によるもの。劇映画としては初めて国立文楽劇場での撮影が許可された。

近松門左衛門の“冥途の飛脚”の出番を終えた忠兵衛と梅川の人形が静かに遠くを眺めている。何かを囁いているような二人のその視線の先――。松本と佐和子は結婚の約束を交わしていたが、社長令嬢との縁談が決まった松本が佐和子を捨てた。佐和子は自殺未遂の末、記憶喪失に陥る。挙式当日、そのことを知った松本は式場を抜け出し病院へと向かう…。年老いたヤクザの親分と、彼をひたすら待ち続けるひとりの女。事故で再起不能になった国民的アイドルと、彼女を慕い続ける盲目の孤独な青年。3つの究極の愛が、少しずつそれぞれの運命へと展開していく…。

【クレジット】

監督	北野武	Takeshi Kitano
プロデューサー	森昌行	Masayuki Mori
	吉田多喜男	
脚本	北野武	Takeshi Kitano
撮影	柳島克己	
美術	磯田典宏	
衣裳	山本耀司	
編集	北野武	Takeshi Kitano
	太田義則	
音楽	久石譲	Joe Hisaishi
照明	高屋齋	
録音	堀内戦治	
助監督	松川崇史	
出演	菅野美穂	佐和子
	西島秀俊	松本
	三橋達也	Tatsuya Mihashi 親分
	松原智恵子	良子
	深田恭子	春奈
	武重勉	温井

大森南朋
ホーキング青山 Hawking Aoyama
大杉漣
岸本加世子